

第2次千葉市文化芸術振興計画 2次評価シート

基本施策名	基本施策2_文化を創造する人材を「育てる」			
	(1)文化芸術活動を楽しむ市民への支援			
事業名	ユースカルチャー支援事業			
実施主体	指定管理者	(名称) 公益財団法人 千葉市文化振興財団		
市との関わり	その他	企画提案事業	指定管理者	
市担当課	市民局生活文化スポーツ部文化振興課		(連絡先) 245-5961	(内)90-2526

【評価指標】

1 基本施策との適合（目的設定の妥当性、目的の達成度、他の基本施策への波及）	
<p>(目的設定の妥当性)</p> <p>前提となるユースカルチャーについての定義づけが不明確であることにより、目的設定についても曖昧となっている。それを踏まえた上での事業目的の再検討が必要だと考えられる。</p> <p>(目的の達成度、他の基本施策への波及)</p> <p>2次評価は実施主体の自己評価内容と同等</p>	
2 戦略的な視点・基本姿勢との適合（市民主体、こども・若者、領域の広がり）	
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等	
3 事業のねらい（設定の妥当性、達成に向けてのアプローチ）	
<p>事業のねらいの力点がキャリア教育に置かれており、基本施策にある「文化芸術を楽しむ市民への支援」という面と相違がある。また、「文化を創造する人材を「育てる）」という点からも事業実施後の発展性が不明瞭であり、アプローチ方法を含め、検討が必要だと考えられる。</p>	
4 市民との関わり（満足度、周知度）	
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等	
5 効果（活動の活性化、費用対効果、その他の効果）	
<p>(活動の活性化、その他の効果)</p> <p>2次評価は実施主体の自己評価内容と同等</p> <p>(費用対効果)</p> <p>参加者が応募定数の半数以下であり、費用対効果という面で事業内容の見直しが必要だと考えられる。</p>	

【提言】 ※評価指標毎の評価結果を踏まえ、「今後の方向性」を選択

今後の方向性	<input type="checkbox"/> A：継続 <input checked="" type="checkbox"/> B：改善 <input type="checkbox"/> C：見直し
<p>※「今後の方向性」の選択結果を踏まえ、今後の事業実施に向けてのご意見・アドバイス等を記載</p> <p>・事業目的やねらいの力点がキャリア教育に置かれているなど、基本施策との相違が見られる。基本施策を踏まえた中で、事業構造の再検討が必要だと考えられる。</p>	